



マイトリーヘルプサービス

ほっとライン

vol. 23
2022年3月号

～ささえる～つながる～ほっとする～



3月(弥生) 皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

日ごとに春めき、孝道山の桜のつぼみに春の到来を感じる季節となりました。2月中に2022北京オリンピック、3月現在も北京パラリンピックが開催されています。世界中の人々は各国の選手たちが挑戦し続ける勇敢な姿や、お互いに励まし合う、讃え合う友情に感動しました。この熱い思いは今私たちが直面している困難と試練を乗り越える力になったでしょう。マイトリーヘルプサービスも引き続き、皆さまとのつながりを大切にし、来訪時の対応をはじめ、電話、ファックス、LINE、月刊誌発行などの方法を通じて、「健康・福祉」に関する情報を発信していきます。ひとりで悩まず、共に分かち合い、共に乗り越えましょう。

気候や生活に変化の多い季節に、どうぞお身体ご自愛ください。

今月の言葉

たがいに助けあいます



地域とのつながり・団体紹介⑫ 済生会神奈川県病院



今月は横浜市神奈川区にある「済生会神奈川県病院」をご紹介します。1913年(大正2年)に、全国の済生会の第1号病院として開設され、2013年9月1日に100周年を迎えました。開院以来、「恵まれない人々のために施薬救療し、済生の道を弘める」という済生勅語の精神に則り地域に密着した公的医療機関としての役割を担っている病院です。現在、救急車の受け入れは平日及び土曜日の日中になっています。横浜市神奈川区の中核病院として東部病院含めた地域の医療機関と協力し、地域の皆様の幸福に貢献して頂いています。参考：済生会神奈川県病院HP

神奈川区及び近隣にお住いの利用会員、ご家族の皆さまをはじめ、年1回の生活習慣病予防検診では、私たち職員も日頃より大変にお世話になっております。昨年9月23日に横浜市神奈川区六角橋エリアで実施されたオレンジプロジェクト2021の認知症ミニ講座がきっかけで、新たに地域のがつながりが出来ました。済生会神奈川県病院内にある医療福祉相談室室長との交流です。

病院の患者さま、地域の皆さまの幸せ、安心への社会貢献活動に取り組んでいきたいと思ひます。

読者コーナー



パステル画・横尾真里



粘土フラワー・太田早苗



フラワーアレンジメント
玉井春子

